

# 令和6年12月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日 時 令和6年12月18日(水) 午前9時00分  
白石町役場3階 大会議室
- 2 出席委員 北村教育長 松尾委員 堤委員 川崎委員 一ノ瀬委員
- 3 事務局職員 久原学校教育課長 永石新しい学校づくり課長 矢川生涯学習課長  
鶴田主任指導主事 吉原学校教育課長補佐  
山下新しい学校づくり課長補佐 永尾生涯学習課長補佐  
喜多指導主事 堤教育総務係長 今福学校教育係長 本山推進係長  
池田施設係長 下平指導主事 武富指導主事 前田主査 溝口主事
- 4 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 5 会議に附した議案  
附議第42号 学校施設環境改善交付金事業有明地域新設小学校改修工事請負契約について  
附議第43号 学校施設環境改善交付金事業福富中学校校舎等解体工事請負契約について  
附議第44号 準要保護の認定について
- 6 動議の提出者 なし
- 7 議事の概要 別紙資料のとおり
- 8 議決事項 附議第42号から附議第44号すべて議決
- 9 その他
  - ・事務局からの報告
  - ・傍聴者 なし

1 開 会 9:00～

久原課長

2 前回議事録の承認 9:03～

1 1月定例教育委員会の会議録を資料により説明。

**委員全員承認**

3 教育長の報告 9:04～

(前回以降の主な動向)

資料より数点を内容紹介。

12/9 町議会12月定例会にて一般質問があり、教育委員会関係の質問が多数ありました。

12/15 ふれあい郷プチキャンプ体験が開催されました。今回は、オリエンテーリングやホットドッグ作りがあり、30名(大人17名、子ども13名)の参加がありました。

第10回うれしのボッチャ大会が嬉野中央体育館で開催され、白石町より白石みのりちゃんチーム、白石いちごちゃんチームの2チームが参加し、白石みのりちゃんチームがパート優勝されました。

12/16 今年もJAよりお米(ひのひかり600kg)の寄贈があり、その贈呈式がありました。

資料により概要の報告

- ・令和6年度 西部教育事務所との校長及び教育長との面談が予定されています。
- ・学校の課題を克服する「チーム担任制」を本町も来年度より導入する予定であり、今その準備を進めています。

4 連絡事項 9:17～

(1) 問題行動等月別報告について

武富指導主事：資料により詳細説明。

11月末現在での不登校の件ですが、小学校で4名追加され、完全不登校が小学校で6名、合計22名となり、中学校では完全不登校が16名、合計43名となっています。学校へテストを受けに行ったり、少しずつ通学できている子どももいます。いじめについては、小学校で覚知が6件、認知が6件、解消が7件となっています。中学校で、覚知が5件、認知が5件となっています。改善に向け連携しながら対応していただいています。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

川崎委員：12月11日に中学校からのマチコミで、バス利用時のマナーアップについての内容で気になった点がありましたので質問します。スクールバス利用において先日、事故に繋がりがねない行動（窓からの飛び降り）が起きています。また走行中に車内で大声を出したり座席を移動したり、運転手が運転に集中できないことが多発していると書かれていました。この件についてご存知であればお伺いします。

永石課長：有明方面に行く下校のバスで、バス停に着いたときに乗降口からではなく、窓から飛び降りたという事例が発生しています。走行中にはありませんが、万が一、事故及び怪我をする恐れもあり、そうなれば運転手も責任を問われると思われれます。また、委託先の業者も責任を問われますので、委託業者の方より連絡があっています。翌日、その生徒、保護者及び学校と面談をさせていただき、重大な事故に繋がることについて、話をさせていただきました。車内で大声を出す等のマナーの徹底についても学校の方より指導していただいています。

喜多指導主事：不登校の未然防止ということで、昨年度から発出させていただいている保護者向けのお知らせプリントです。令和4年度と比較した場合、全国、佐賀県ともに増加しています。令和5年度の不登校児童生徒数は、佐賀県内で小学生が785人、中学生が1,395人となっています。白石町では、1,000人あたりの人数をみると、小学生は増加していますが、中学生は減少しています。

12月1日（日）の「白石町教育の明日を考える集会」において、2つの講演を開催しました。1つ目は、映画「ら・かんぱねら」の試写会と鈴木一美監督の挨拶です。この映画は、有明海の海苔師・徳永義昭さんが独学で難曲とされる「ラ・カンパネラ」を演奏するという夢をかなえた実話をもとに制作されています。2つ目は、西九州大学非常勤講師で公認心理師・臨床心理士の吉村春生先生をお招きし、「心がかぜをひくとき」～“安心感”と自立～という演題で講演をしていただきました。心のメカニズムについて分かりやすく、ユーモアを交えながら話されました。目標を定め、実現するために何が必要なのかを具体的な子ども達の姿とともに教えていただきました。

久原課長：この件について、他にないでしょうか。

（全委員承諾）

(2) 令和7年3月中学校及び義務教育学校卒業見込者の第2回進路希望状況調査結果について

喜多指導主事：資料により詳細説明。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

(全委員承諾)

(3) 令和7年度佐賀県立中学校入学者選抜志願者数について

喜多指導主事：資料により詳細説明。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

(全委員承諾)

(4) 学校訪問について

喜多指導主事：資料により詳細説明。

6月から11月にかけて、全学校の訪問に随行いただき、ありがとうございました。また訪問において様々な意見をいただきました事については、今後、各学校の方に共有し活かしていければと思っています。令和6年1月に策定された『佐賀県教育大綱 Vol.3』の冒頭には、「自分で自分のことを決められる子どもに育てたい」と掲げられています。自分で自分のことを決めるとは一体どういうことなのか、教育においてどのようにすれば子ども達は育つのかを考えた場合、やはり授業の中で、子どもが自己決定していくような場を作っていくのが、大事ではないかと思っています。どの学校においても、1人1台ずつ端末も普及し、子ども達が普通に使える環境が整っています。現在白石町では、このロイロノートを導入しています。このツールがなくても、子ども達が学べるような端末を使った授業はできますが、このツールを入れたことで、子ども達が自発的に学べ、学習した内容を記録し、自ら学ぶ習慣を育成できるため、今後の授業に活かしていただきたいと思います。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

松尾委員：ロイロノートについて詳しく聞きたいのですが。

喜多指導主事：ロイロノートは学習支援のツールになります。今までは端末を活用するために色々なシートを使用していましたが、子ども達が自ら学び、そのデータを他の生徒と共有できます。それから思考ツールと言われていますが、物事を整理しグラフや表などを使い、分かりやすく表現できます。佐賀県の公立学校での導

入は初めてではないかと思いますが、全国では既に色々な学校で使用されています。全国の先生達の授業内容がアップデートされているため、その内容を使用することができます。また、明日から六角小学校を皮切りに研修会を開いていく予定です。

鶴田主任指導主事：今度の改定に向けて授業転換が必要だと言われています。

子どもが自己決定をする、自己調整をする、相互参照ができる、その後、振り返って次に繋げるという教育課程を通す必要があります。自分で何をどのように誰と学ぶかを自分で決めながら、自己調整しながら進んでいくという授業転換が求められています。

今福係長：今回導入したロイロノートというのは、授業支援するためのツールとなります。それともう一つ導入したのが、eライブラリというソフトで、デジタルドリルといわれており、自宅学習等でも使用できます。今までの教科書やお知らせ等の紙資料が不要となり、デジタルで行うこととなります。デジタルドリルを導入した場合、問題の回答のチェック等を自動で行うソフトであるため、教職員の働き方改革の一助となるものです。

松尾委員：今、何年生からパソコンを持ち帰っていますか。

今福係長：全ての生徒に持ち帰りを推奨していますが、やはり小学校低学年になると持ち帰るのが難しくなるので、学校に任せています。

久原課長：この件について、他にないでしょうか。

(全委員承諾)

#### (5) 校時変更について

喜多指導主事：資料により詳細説明。

校時変更を全8小学校で行う場合、学童保育及び放課後デイサービス等の利用者の増加により費用的な問題が出てくるため、厳しい状況である。今後、校時変更を実施している有明南小学校だけでも実施したいと考えています。費用負担が伴わない別の方法を模索する必要があると考えています。

松尾委員：実際にコミュニティ・スクールの方と話をされていますか。

喜多指導主事：まだ話をしていません。今度の校長会で話をする予定です。

松尾委員：コミュニティ・スクールで取り組める学校があるかもしれないため、学校単位で考え、実施していければと思いますが。

喜多指導主事：他の視点から考え、子ども達の教育がゆとりを持ってできる、質の高い教育ができるということを目指していますので、ぜひ

とも実現したいと思っています。

堤 委員：教職員の方が、労働基準法外に置かれていて、例えば法で休憩を取るのが義務付けられていますが、実際には曖昧になっていると思われます。働き方改革で対処しないと教員になる人がいないという現状なので、全国的な問題だと思います。この資料は、自治体で対処する場合にかかる費用負担等が分かりやすく記載されていると思います。これを各自治体で対処するには、費用等においても難しい話だと思いますので、このような現状の取りまとめを行い、県を通じて国へ要望すべきだと思います。

北村教育長：教育に対する意義は何も変わっていないと思いますが、やはり若者の勤労感、職業観が大きく変わってきていると思います。自分の時間が欲しい、家庭の時間も大切にしたいという考えが、昔とは比較にならないほど変わってきていますので、そういう職場環境の整備についても、国の対応が求められていると思われます。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

(全委員承諾)

#### (6) 教職員の服務規律の保持について

鶴田主任指導主事：資料により詳細説明。

教職員の服務規律の保持についての通知が出されています。今年度、飲酒運転事案が相次いで発生しています。この通知を各学校に送付し、町教育委員会としても、校長会を通じて年末年始に向け、今一度注意喚起をしていきたいと思っています。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

(全委員承諾)

#### (7) 12月議会の概要について

久原課長、永石課長、矢川課長：資料により詳細説明。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

堤 委員：福富小学校プール用地の借地の件ですが、プール自体も校舎と一緒に、かなり古いと思います。今後、福富小学校は残りますので、プール自体を存続させるのか、造り直すのか、あるいはもう造らないという話が今後出てくると思います。造り直す、造らないという話は別として、今のプール及び機械（ポンプ等）を使用する年数等を想定されていますか。

久原課長：先ほど言われたようにポンプ、ろ過機等も老朽化しており、故障箇所を直しながら使用していますが、今のところ、あと何年使用するという想定までには至っていません。

堤 委員：福富小学校については、残すことが決定しているので、生徒児童数の減少も見越しながら、校舎についてはある程度見通しを立てられると思います。体育館は1つしかないため、見通しが立てやすいと思います。プールも有るか無いか、造り直すのかという話なので、10年、20年使用できるのかを見越しながら、造り直さない場合は、有明ふれあい郷のプールを利用し、その際はスクールバスで対応する等の見通しを立て、借地の問題もあるかと思いますが、そろそろ検討していく必要があると思います。

久原課長：公共施設マネジメント推進協議会に提案し検討できればと考えています。借地についても、買取りも視野に入れ検討していく必要があると思います。

久原課長：この件について、他にないでしょうか。

(全委員承諾)

#### (8) 1月の行事予定表について

堤 係長：資料により詳細説明。

久原課長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

(全委員承諾)

久原課長：次回の教育委員会の日程を決めたいと思いますが、来年1月21日(火)で考えていますが、いかがでしょうか。

(全委員承諾)

### 5 議 事 10:44～

#### 附議第42号 学校施設環境改善交付金事業有明地域新設小学校改修工事請負契約について

池田係長：資料により詳細説明

令和8年4月の有明小学校開校に向けた校舎および体育館の改修工事で10月29日に入札を行い、11月5日に仮契約を結びました。本契約をするにあたり、議会の承認が必要なため、12月6日の定例議会に議案を提出しました。工事場所は、白石町大字坂田地内で旧有明中学校です。契約の方法は、条件付き一般競争入札事前審査型で、契約金額は消費税込で5億3,020万円です。契約相手は、唐津土建・

富士建設共同企業体で、工期は令和6年12月7日から令和7年9月30日です。以上、議会で承認されましたので報告します。

北村教育長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

**委員全員承認（附議第42号）**

**附議第43号 学校施設環境改善交付金事業福富中学校校舎等解体工事請負契約について**

池田係長：資料により詳細説明。

令和6年3月で閉校となった旧福富中学校の校舎およびプール等の解体工事です。12月5日に入札を行い、12月9日に仮契約を結びました。本契約をするにあたり、議会の承認が必要なため、12月12日に追加議案として提出しました。工事場所は、白石町大字福富地内で旧福富中学校です。契約の方法は、条件付き一般競争入札事前審査型で、契約金額は消費税込で2億8,050万円です。契約の相手方は、富士・日出島建設共同企業体で、工期は令和6年12月14日から令和7年9月30日です。以上、議会で承認されましたので報告します。

北村教育長：この件について、ご質問等ないでしょうか。

**委員全員承認（附議第43号）**

**附議第44号 準要保護の認定について**

北村教育長：白石町教育委員会会議規則第15条による秘密会議宣言。

前田 主査：資料により詳細説明（2件）

厳正なる審査の結果、認定。

**委員全員承認（附議第44号）**

6 閉 会 11:18

久原課長